

平成22年度第1四半期再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成22年4月1日から平成22年6月30日まで

資料3-2

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは(-)、金額はあるが単位未満のものは0で表示している。
 ◎*を付した科目について:会計規程は、理事長の決裁を得て科目区分の大科目の中科目間において流用することができるとしていることから、本規定に基づき予算の流用を行った。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1)預託方法別の預託台数

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	116万台	480万台	24%	96万台	20万台	121%
引取時預託(後付預託を除く)	4万台	12万台	30%	3万台	0万台	107%
合計(A)	120万台	492万台	24%	100万台	20万台	121%
引取時預託(後付預託のみ)(B)	5万台	21万台	22%	5万台	0万台	102%
預託台数合計(A)+(B)	125万台	513万台	24%	104万台	21万台	120%

(2)品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,650円	6,600円	50円	6,450円	200円
エアバッグ類	2,510円	2,540円	△30円	2,500円	10円
フロン類	2,060円	2,060円	0円	2,060円	0円
合計	11,220円	11,200円	20円	11,010円	210円

(3)品目別の装備率

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
エアバッグ類	95%	95%	0	94%	1
フロン類	97%	98%	△1	97%	△0

(4)金額

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	13,343百万円	54,680百万円	24%	10,860百万円	2,483百万円	123%

情報管理預託金預り収入

(1)預託方法別の預託台数

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	116万台	480万台	24%	96万台	20万台	121%
引取時預託	4万台	12万台	30%	3万台	0万台	107%
合計	120万台	492万台	24%	100万台	20万台	121%

(2)金額

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	276百万円	1,132百万円	24%	229百万円	47百万円	121%

預託金預り収入計

金額

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	13,620百万円	55,811百万円	24%	11,089百万円	2,531百万円	123%

②特定資産運用収入—再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	2,749百万円	11,176百万円	25%	2,549百万円	200百万円	108%

【予算との比較】

○新車購入時預託台数の第1四半期の対年度予算想定台数進捗率は環境対応車普及促進事業効果及び前年度までの預託実績を参考に26%としていたが、実績は24%となり、台数実績は予算想定を下回った。
 ○引取時預託台数(後付預託を除く)の第1四半期の対年度予算想定台数進捗率は前年度預託実績等を参考に25%としていたが、実績は30%となり、台数実績は予算想定を上回った。
 ○各品目の平均単価及び装備率は概ね予算想定のとおり。
 以上のとおり、新車購入時預託台数が第1四半期の予算想定を下回ったことを主たる要因として、再資源化等預託金預り収入の進捗率は、第1四半期の対年度予算想定進捗率26%を下回る24%となった。

《新車購入時預託台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成22年度	116万台	-	-	-	116万台
平成21年度	96万台	122万台	121万台	150万台	489万台

【前年度同期実績との比較】

○新車購入時預託
 新車購入時預託台数、並びにASR及びエアバッグ類の平均単価は、前年度同期実績を上回った。
 ○引取時預託(後付預託を除く)
 引取業者引取台数のうち新車購入時・継続検査時等で既に預託済みの台数の比率が高まっている。すなわち、引取時預託台数の比率(平成22年度第1四半期実績 3.4%、平成21年度第1四半期実績 3.7%)が低下している。しかし、引取業者引取台数が、前年度同期実績を上回ったため(平成22年度第1四半期実績 106万台、平成21年度第1四半期実績 93万台)、引取時預託台数(後付預託を除く)は、前年度同期実績を上回った。
 以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は、前年度同期実績を上回った。

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)》

	平成22年度1Q決算		平成22年度年度予算		平成21年度1Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,670円	5,780円	6,620円	5,860円	6,470円	5,850円
エアバッグ類	2,520円	2,140円	2,550円	2,110円	2,510円	2,100円
フロン類	2,060円	2,110円	2,050円	2,100円	2,060円	2,110円
合計	11,250円	10,030円	11,220円	10,070円	11,040円	10,060円

《品目別預託方法別の装備率》

	平成22年度1Q決算		平成22年度年度予算		平成21年度1Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	97%	29%	97%	30%	97%	27%
フロン類	99%	32%	99%	31%	99%	34%

【予算との比較】

新車購入時預託台数が、第1四半期の予算想定を下回ったことを主たる要因として、情報管理預託金預り収入の進捗率は第1四半期の対年度予算想定進捗率26%を下回る24%となった。

【前年度同期実績との比較】

預託台数合計が前年度実績を上回ったことにより、情報管理預託金預り収入は、前年度同期実績を上回った。

【予算との比較】

予算想定のとおり。

【前年度同期実績との比較】

保有債券残高の積み上がりにより、前年度同期実績を上回った。

《保有債券残高実績》

平成22年度1Q末残高	平成21年度1Q末残高
8,083億円	7,839億円

2. 事業活動支出

① 預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1) 品目別の払渡台数

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
ASR	108万台	395万台	27%	87万台	21万台	124%
エアバッグ類	55万台	229万台	24%	40万台	15万台	136%
フロン類	93万台	346万台	27%	76万台	18万台	123%

(2) 品目別の平均単価

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,190円	6,200円	△10円	6,230円	△40円
エアバッグ類	2,030円	2,030円	0円	2,040円	△10円
フロン類	2,090円	2,090円	0円	2,090円	0円

(3) 金額

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	9,738百万円	36,355百万円	27%	7,837百万円	1,901百万円	124%

情報管理預託金払渡支出

(1) 台数

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	115万台	395万台	29%	94万台	21万台	123%

(2) 金額

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	196百万円	706百万円	28%	149百万円	47百万円	132%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	464百万円	1,703百万円	27%	270百万円	195百万円	172%

《引取業者引取台数実績》

平成22年度1Q			平成21年度 1Q決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
106万台	395万台	27%	93万台	13万台	115%

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成22年度 1Q決算		平成21年度 1Q決算
	年度予算	実績	
エアバッグ類	49%	59%	43%
フロン類	82%	87%	81%

【予算との比較】

○引取業者引取台数の第1四半期の対年度予算想定台数進捗率は、前年度実績等を参考に28%としていたが、実績は27%となり予算想定を若干下回ったものの、概ね予算想定のとおりとなった。
 ○ASR払渡台数の第1四半期の対年度予算想定台数進捗率は、前年度払渡実績等を参考に26%としていたが、実績は27%となり、ASR払渡台数実績は予算想定を若干上回ったものの、概ね予算想定のとおりとなった。
 ○エアバッグ類及びフロン類の払渡台数の第1四半期の対年度予算想定台数進捗率は、前年度払渡実績等を参考にそれぞれエアバッグ類27%、フロン類29%としていたが、引取業者引取台数における装備率が予算想定(エアバッグ類第1四半期想定53%、フロン類第1四半期想定85%)を下回ったことにより、第1四半期実績はエアバッグ類24%、フロン類27%となり、エアバッグ類及びフロン類の払渡台数は予算想定を下回った。
 ○各品目の平均単価は概ね予算想定のとおりとなった。
 以上を要因として、再資源化等預託金払渡支出の進捗率は、第1四半期の対年度予算想定進捗率27%のとおりとなった。

【前年度同期実績との比較】

各品目の払渡台数が前年度同期実績を上回ったことにより、再資源化等預託金払渡支出は、前年度同期実績を上回った。

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成22年度1Q				平成21年度1Q	
	決算		年度予算		決算	
	払渡台数	払渡台数比率	払渡台数	払渡台数比率	払渡台数	払渡台数比率
130円	69万台	60%	203万台	51%	67万台	72%
230円	46万台	40%	192万台	49%	27万台	28%
合計	115万台	100%	395万台	100%	94万台	100%

【予算との比較】

○情報管理料金払渡台数の第1四半期の対年度予算想定台数進捗率は、前年度払渡実績等を参考に28%としていたが、実績は29%となり予算想定を若干上回ったものの、概ね予算想定のとおりとなった。
 ○単価230円の払渡台数の比率が予算想定を下回った。
 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出の進捗率は、第1四半期の対年度予算想定進捗率28%のとおりとなった。

【前年度同期実績との比較】

○払渡台数は前年度同期実績を上回った。
 ○単価230円の払渡台数の比率が前年度同期実績を上回った。
 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は、前年度同期実績を上回った。

【予算との比較】

予算想定のとおり。

【前年度同期実績との比較】

平成22年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率が平成21年度よりも高く、また、利息を付す払渡台数が前年度同期実績を上回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出は、前年度同期実績を上回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%

(※) 利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金払渡支出計

金額

	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	10,398百万円	38,764百万円	27%	8,256百万円	2,142百万円	126%

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成22年度1Q			平成21年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
22万台	80万台	28%	22万台	△0万台	99%

(2)平均単価

平成22年度1Q			平成21年度1Q	決算対前年度差異
決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)	決算(c)	(a)-(c)
11,080円	11,120円	△40円	10,730円	350円

(3)金額

平成22年度1Q			平成21年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
2,439百万円	8,893百万円	27%	2,377百万円	62百万円	103%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成22年度1Q			平成21年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
96百万円	415百万円	23%	61百万円	35百万円	158%

預託金輸出返還支出計

金額

平成22年度1Q			平成21年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
2,535百万円	9,308百万円	27%	2,438百万円	98百万円	104%

【予算との比較】

○輸出返還台数の第1四半期の対年度予算想定台数進捗率は、前年度輸出返還実績等を参考に25%としていたが、実績は28%となり予算想定を上回った。
○輸出返還平均単価は予算想定を下回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は、第1四半期の対年度予算想定進捗率25%を上回る27%となった。

【前年度同期実績との比較】

○輸出返還台数が前年度同期実績を若干下回った。
○輸出返還平均単価は前年度同期を上回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は、前年度同期実績を上回った。

《輸出返還台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成22年度	22万台	—	—	—	22万台
平成21年度	22万台	17万台	19万台	20万台	78万台

【予算との比較】

○輸出返還台数が予算想定を上回ったことにより、利息を付す輸出返還台数は、予算想定を上回った。
○利息の平均単価は予算想定を下回った。
以上を要因として、未払再資源化預託金等利息支払支出は、第1四半期の対年度予算想定進捗率25%を下回る23%となった。

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成22年度1Q		
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)
平成16年度	2万台	14万台	16%
平成17年度	12万台	39万台	31%
平成18年度	6万台	21万台	26%
平成19年度	1.4万台	3.6万台	39%
平成20年度	0.2万台	1.0万台	25%
平成21年度	0.3万台	1.0万台	31%
平成22年度	0.0万台	0.4万台	1%
合計	22万台	80万台	28%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

(※)なお、当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成22年度1Q		
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)
利息単価	436円	521円	84%

【前年度同期実績との比較】

利息を付す輸出返還台数は前年度同期実績を下回ったが、平成22年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率は平成21年度よりも高いため、未払再資源化預託金等利息支払支出は、前年度同期実績を上回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)(*)	(a)/(b)		(a) - (c)	(a)/(c)
	252百万円	252百万円	100%	184百万円	68百万円	137%
	当初予算(d)		(a)/(d)			
	264百万円		95%			

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)(*)	(a)/(b)		(a) - (c)	(a)/(c)
	12百万円	12百万円	100%	6百万円	6百万円	191%
	当初予算(d)		-			

他会計への繰入金支出計

金額	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a) - (c)	(a)/(c)
	264百万円	264百万円	100%	190百万円	74百万円	139%

《出えん等実績》

出えん等先	出えん等額(※)	
	平成22年度1Q	平成21年度1Q
資金管理法人	54百万円	-
指定再資源化機関	150百万円	160百万円
情報管理センター	60百万円	30百万円
合計	264百万円	190百万円

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

(なお、「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」の当初予算264百万円のうち、12百万円を「未払再資源化預託金等利息支払支出」の予算へ流用した。)

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入—再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a) - (c)	(a)/(c)
	12,988百万円	48,312百万円	27%	11,257百万円	1,731百万円	115%

【予算との比較】
予算想定のとおり。

【前年度同期実績との比較】
事業活動支出が前年度同期実績を上回ったため、事業活動支出の原資となる特定資産取崩収入は、前年度同期実績を上回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出—再資源化預託金等特定資産組入支出

金額	平成22年度1Q			平成21年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a) - (c)	(a)/(c)
	18,758百万円	67,825百万円	28%	15,235百万円	3,523百万円	123%

【予算との比較】
予算想定のとおり。

【前年度同期実績との比較】
主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が前年度同期実績を上回ったため、特定資産取得支出は、前年度同期実績を上回った。